

岐阜県職員倫理憲章 産業技術総合センター実行計画

平成18年に発覚した不正資金問題に対する深い反省と再発防止への固い決意とともに、岐阜県職員としての基本理念を示すために平成18年12月28日に制定した「岐阜県職員倫理憲章」の内容を実践していくために、下記のとおり産業技術総合センター実行計画を定めます。

令和7年4月1日

1 法令を遵守するとともに、自らを厳しく律します。

- ・ 法令に照らして判断・行動し、疑惑や不信を招くことのないよう努めます。
- ・ 不当な圧力や働きかけに左右されることなく、誰にでも公平、公正に対応します。

【取組事項】

- 地方公務員法が定める守秘義務や、情報公開制度、個人情報保護制度の趣旨等を職員に徹底し、知り得た企業・個人情報の適正な管理、取り扱いに努めます。
- 職務上面談が必要となる依頼試験・技術相談等企業対応においては、打合せスペース等において職員2人以上で応対することを原則とします。
- 過去の不祥事事案等を題材にコンプライアンス研修を実施し、公務、私生活を問わず「県民の信頼を裏切る行為」に対しては、厳しい処分が課せられていることについて、職員の認識を徹底します。
- 業務において生じた様々なトラブルに対しては、職員個人や担当窓口のみの対応に任せず、研究所全体で対処に当たります。

2 税の重みを深く認識し、無駄のない行政を進めます。

- ・ 経費の節減を徹底し、最少の経費で最大の効果を挙げるよう努めます。
- ・ 前例にとらわれず、常に業務を点検しながら見直しを図ります。

【取組事項】

- 事務用品の在庫管理の徹底・リユースの促進による事務用品購入経費の削減を徹底します。
- 実験資材などを残すことのないよう適切な量を購入し、他機関の設備の活用など研究設備の有効利用に努めます。
- 競争型外部資金制度等への積極的な提案により、外部資金の獲得に努めます。

3 県職員としての自覚を高め、質の高い行政サービスを提供します。

- ・ 専門的な能力・知識と、幅広いものの見方・考え方の修得に努めます。
- ・ 法的根拠や仕組みを理解し、迅速・丁寧に業務を進めます。

【取組事項】

- 県内産業の問題点等を把握して研究開発に役立てるために、最新の技術情報の収集と企業訪問を実施し、職員全員でこれら情報の共有を図ります。
- 試験研究機関の職員として要求される高度、最新の技術情報、知識の習得などの自己研鑽に努めます。
- 機器取り扱いや試験方法の平準化、標準化に向けた取り組みを行います。
- 工業系試験研究機関の代表場として県外機関や県内研究所間等との連携に努めます。

4 常に危機に備える意識を持ち、事故や不祥事を防止します。

- ・ マニュアルを整備するなど、日頃からのチェック体制を確立します。
- ・ どのような情報にも細心の注意を払い、組織としていち早く対応します。

【取組事項】

- あらゆる不測の事態発生時に迅速な情報伝達を図れるよう、所属内の緊急連絡網

を整備し、情報伝達訓練のチェックを行います。

- 装置の管理者を明示し、各担当者が自分の担当している実験装置の点検を月1回以上行うよう努めます。

5 問題発生時には、事実をありのままに公表し、迅速かつ誠実に対応します。

- ・ 正確な情報の把握・公表に努め、責任の所在を明確にした上で問題の拡大を防ぎます。
- ・ 徹底した原因究明を行い、適切な再発防止策を講じます。

【取組事項】

- 問題発生時には、緊急連絡網等の活用により30分以内で全職員への情報伝達を完了するとともに、関係機関と連携して情報収集・分析や県民への情報提供を速やかに行います。また、収集した情報などは速やかに公表します。
- 問題発生時には、職員が一致協力して、迅速な状況報告と原因調査を行います。

6 職員が一丸となって、風通しのよい組織風土をつくります。

- ・ 自分の職責にとらわれず、知恵を出し合い、自由な議論ができる職場をつくります。
- ・ 不都合な情報こそ速やかに包み隠さず明らかにできる組織をつくります。

【取組事項】

- 月1回以上の定期的に職員会議、企画会議及び部内打ち合わせ会議を行い、情報・技術の共有化を図ります。
- 情報の共有化の手段として所内職員間でRENTALメールを積極的に活用します。
- よりよい研究成果にするために、研究グループでの話し合いを密に行い、事業の進捗状況を確認し合い、これにより職員の意思疎通を図ります。

7 県民のひとりとして、積極的に地域や社会に貢献します。

- ・ 地域での活動に積極的に参加します。
- ・ 環境問題などの社会を取り巻く身近な課題に率先して取り組みます。

【取組事項】

- 効率的に業務を推進し、時間外勤務時間を削減するよう努力します。
- ボランティア活動として研究所周辺の清掃を行います。

8 県民との対話を大切にし、県民とともに「確かな明日のみえるふるさと岐阜県づくり」に取り組みます。

- ・ 県政全般にわたる情報を分かりやすく、積極的に公開します。
- ・ 積極的に現場に出かけ、県民の意見や考えをお聴きし、政策・施策に生かします。

【取組事項】

- 研究成果発表会、中間報告会、講演会、講習会を開催して、有用でタイムリーな技術情報を積極的に公開します。
- 業種別懇談会等を開催して関連する業界の技術ニーズを聴取し、研究開発、技術支援の方向付けに活用します。
- 県内企業や業界団体からの技術相談、技術支援においては、ワンストップで、親身になって丁寧に対応し、積極的に企業等の現場に出かけて対応します。
- 岐阜県経済・雇用再生戦略に基づき、成長分野に必要となる機器を整備し、優れたモノづくり技術やノウハウを成長分野に展開できる活動を積極的に実施します。
- 産業のデジタル化及び脱炭素化の促進に取り組む県内企業の技術支援や人材育成、新製品開発などの販売力強化を積極的に支援します。
- 導入した分析・試験機器を有効活用することで研究開発、技術支援の高度化を図ります。また、開かれた研究所として県民の皆様の見学及び相談を積極的に受け入れます。

